

令和7年度 新見市議会要覧

A purple cartoon cat with a green leaf on its head, holding a black cat paw. The cat has large white eyes with black pupils, a yellow smile, and pink cheeks. It has a white belly and a long purple tail.

新見市マスコットキャラクター にーみん

新見市議会

市章	 新見の頭文字「に」を図案化したもので、躍動感あふれ飛躍発展する新見市を表現しています。 平成17年6月30日制定	
----	--	--

市 民 憲 章 （平成20年3月30日開催の「市制3周年記念式典」において発表）
わたしたちは、豊かな自然と歴史と文化に育まれた郷土を愛し、誇りと責任を持って、輝く新見市を創るため市民憲章を定めます。

に こにこと	ほほえみ集う	人のまち
い にしえの	心とロマン	伝えよう
み らいへと	光れ 振興	日本一

シンボル （平成20年3月30日開催の「市制3周年記念式典」において発表）
アテツマンサク（市の花） ピオオーネ（市の木） 千屋牛（ちやぎゅう）（市のいきもの）

目	次
第1章 市 勢	
1 位置、面積、土地利用 ———— 1	(1) 議員定数 ———— 9
2 交通網 ———— 1	(2) 議員名簿 ———— 9
3 地勢、地質、気象 ———— 1	(3) 議員の任期 ———— 9
4 沿 革 ———— 2	(4) 党派別議員数 ———— 10
5 友好都市・姉妹都市縁組 ———— 2	(5) 年齢・当選回数別議員数 — 10
6 市政の重要施策 ———— 2	(6) 会派別議員数 ———— 10
7 人口及び世帯数 ———— 3	2 議会構成
8 性別、年齢階層別人口 ———— 3	(1) 議会役職構成一覧 — 10～11
9 産業別就業者数 ———— 3	(2) 所管事項 ———— 12～13
10 その他の統計資料 ———— 3	3 議員報酬等
11 市の行政機構図 ———— 4	(1) 議員報酬 ———— 13
12 財 政	(2) 費用弁償 ———— 13
(1) 一般会計当初予算額	(3) 行政視察旅費 ———— 13
(歳入) ———— 5	(4) 政務活動費 ———— 13
(2) 一般会計当初予算額	4 議会運営
(歳出) ———— 5	(1) 議案の審議 ———— 14
(3) 性質別経費の状況 ———— 6	(2) 一般質問 ———— 14
(4) 自主、依存財源の状況 ———— 6	(3) 請願・陳情 ———— 14
(5) 市税の状況 ———— 6	(4) 本会議の開催状況及び
(6) 会計別予算集計表 ———— 7	議案の種類、議決形態 — 15
(7) 財政関係の指数 ———— 7	(5) 請願・陳情の受理件数
13 市長、副市長名簿 ———— 8	及び処理状況 ———— 16
14 特別職等報酬及び給与 ———— 8	(6) 委員会等の活動状況 ———— 16
15 職員数及び給与 ———— 8	(7) 意見書・決議の状況 ———— 17
	(8) その他の事項 ———— 17
第2章 議 会	5 議会関係予算 ———— 18
1 議 員	6 議会事務局 ———— 18

第1章 市 勢

1 位置、面積、土地利用

当市は、岡山県の西北端、三大河川の一つである高梁川の源流域に位置し、東は真庭市、南は高梁市、北は鳥取県日野郡、西は広島県庄原市に接しています。

当市の面積は、793.29km²で岡山県の11.2%を占めており、全域が中国山地の脊梁地帯に属する起伏の多い地形です。全体の86%となる682.25km²を森林が占めており、耕地は3.7%の29.40km²です。

- ・東西最長32.3km
- ・南北最長37.5km



2 交通網

古くから山陽、山陰を結ぶ交通の要衝の地です。

道路は、中国縦貫自動車道が市の中央部を東西に横断し、国道180号が中央部を縦断しています。また、国道182号が当市を起点に広島県福山市に通じており、主要地方道新見勝山線、新見川上線、新見日南線などが走っています。

鉄道は、JR伯備線その他、JR新見駅を起点に東西に延びるJR姫新線、芸備線があり、市内に14駅を有しています。

バス路線は、JR新見駅を拠点とした19系統その他、市営バス10系統、市街地循環バスが運行されています。

鉄道、バスは、市民の身近な交通機関として、重要な役割を果たしていますが、人口の減少に伴い利用者は減少傾向にあるため、乗合タクシーの運行エリアを拡大しています。

3 地勢、地質、気象

- 当市において、人々が生活し生産活動が行われているのは、標高170m～600mの範囲であり、地勢はおおむね急峻で傾斜地が多い地域です。
- 地質は、大部分が石英斑岩、石灰岩などからなり、中南部の耕地には壤土がやや多く、北部は埴土、腐植土のいわゆるクロボク地帯です。また、東南部一帯は、石灰岩地帯特有のカルスト地形を形成しています。
- 本地域は、県南の岡山、倉敷に比べて冷涼で、降水量、降雪日数も多くなっています。

年間平均気温・降水量及び降雪日数（2024年）

区分		年間平均気温	年間降水量	年間降雪日数 ()内は10cm以上
気象 観測所	新見地域	13.9℃	1,699.0 mm	—
	千屋地域	12.6℃	2,240.0 mm	33日(5日)
	岡山地域	17.3℃	1,459.5 mm	0日
	倉敷地域	17.4℃	1,364.5 mm	—

資料：気象庁

4 沿 革

- 新見市は、古代の律令制のもとで、高梁川の東側は阿賀郡、西側は哲多郡と呼ばれ、明治のはじめまで砂鉄を溶かす「たたら製鉄」が盛んに行われていました。
- 平安時代末期になると、税を納めないという特権を持つ荘園に組み入れられていく地域も多く見られるようになり、新見庄、永富保などの荘園が整えられました。現在も、新見庄の荘園領主であった京都東寺には、関係文書が多く残されています。
- 江戸時代になり、元禄10年に関備前守長治が初代新見藩主として移封された新見藩、高梁の松山藩、幕府直轄の天領に分割されました。
- 明治4年の廃藩置県で新見藩は新見県に、他の地区は倉敷県となり、その後、深津県、小田県と改称され、同8年岡山県に合併されました。同22年に市町村制が施行され、同33年に阿賀郡（旧北房町を除く）と哲多郡が合併して阿哲郡となり、昭和30年頃の「昭和の大合併」などを経て、新見市、大佐町、神郷町、哲多町、哲西町となり、それぞれ50年の歴史を刻みました。
平成17年3月31日、旧1市4町が合併し、新しい新見市が誕生しました。

5 友好都市・姉妹都市縁組

○友好都市

- 中国・河南省信陽市 : 平成 4年 4月16日締結 (旧新見市)
- 中国・河南省信陽市瀬河区 : 平成12年 4月26日再締結 (信陽市行政区画変更による)
- 中国・河南省信陽市瀬河区 : 平成17年11月14日再締結 (新見市合併による)

○姉妹都市

- アメリカ合衆国・ニューヨーク州ニューパルツヴィレッジ
: 平成10年10月 9日締結 (旧大佐町)
: 平成22年11月 1日再締結 (新見市合併による)
: 令和 6年 5月13日再締結 (姉妹都市縁組25周年)
- カナダ・ブリティッシュ・コロンビア州シドニアタウン
: 平成20年 6月30日締結

6 市政の重要施策

将来都市像

『人と地域が輝き 未来につながる 源流共生のまち・にいきみ』

第3次新見市総合計画（令和2年度～令和11年度）において、4つの基本目標を掲げ、将来都市像の実現を目指しています。

○基本目標

- 1 産業成長 ～産業が育ち、地域経済が躍動する「産業成長」のまち～
- 2 希望創造 ～若者が夢と誇りを持ち、未来を描く「希望創造」のまち～
- 3 健康共生 ～誰もが安心と生きがいを共有できる「健康共生」のまち～
- 4 自然共存 ～森林と源流、石灰岩台地が息づく「自然共存」のまち～

○施策展開の方向性

個性と魅力を備えた持続可能なまちづくりを進めるため、次の7つの行政分野から施策展開を進めます。

- | | |
|----------------|------------------------|
| ① 「産業・経済」 | 産業の活力を高め、持続可能な地域経済をつくる |
| ② 「健康・福祉」 | 健やかに暮らせ、子育てができるまちをつくる |
| ③ 「教育・文化・スポーツ」 | 誰もが生き活きと輝く個性を育むまちをつくる |
| ④ 「安全・生活基盤」 | 安全で、市民生活を支えられるまちをつくる |
| ⑤ 「都市基盤・交通」 | 人と環境に配慮した質の高い都市基盤をつくる |
| ⑥ 「環境」 | 自然を守り、安らぎと潤いのある環境をつくる |
| ⑦ 「交流・コミュニティ」 | 多様な人が集い、交流し、活躍するまちをつくる |

7 人口及び世帯数（令和7年3月31日現在）

（単位：人、世帯）

総数	男性	女性	世帯数
25,571	12,262	13,309	12,393

外国人登録を含む人口

資料：市民課

8 性別、年齢階層別人口（令和2年国勢調査）

（単位：人、％）

総数	男性	女性	0～14歳	15～64歳	65歳以上
28,079	13,411	14,668	2,681	13,764	11,634
100.0	47.8	52.2	9.6	49.0	41.4

資料：総合政策課

9 産業別就業者数（令和2年国勢調査）

（単位：人、％）

区分	就業者数	構成比
第1次産業	1,969	14.3
第2次産業	3,662	26.7
第3次産業	8,033	58.6
分類不能	55	0.4
総数	13,719	100.0

資料：総合政策課

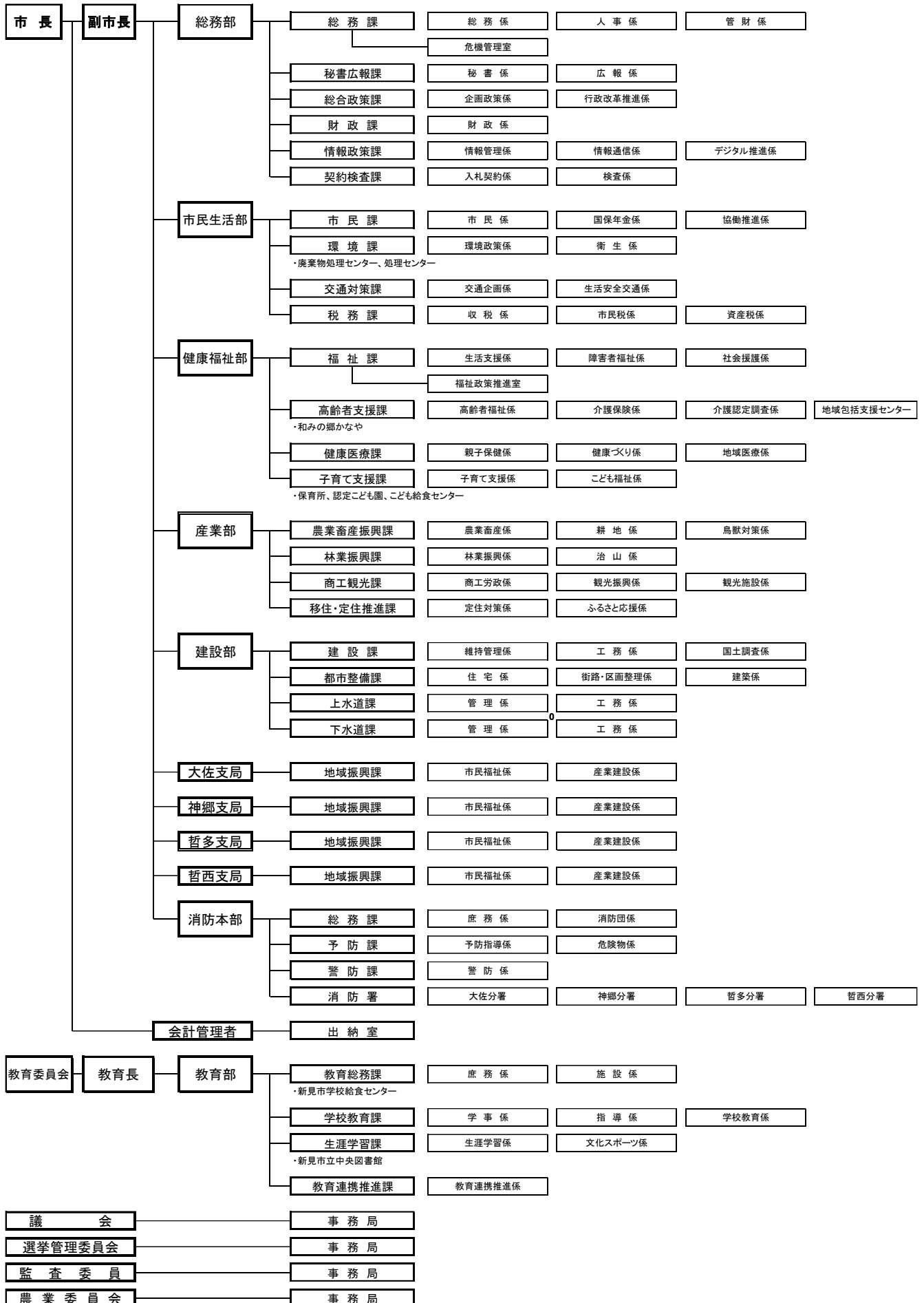
10 その他の統計資料

事業所数 就業者数 (令和3年経済センサス-活動調査)	総数	1,429 所（ 10,736 人 ）		
	第1次産業	41 所（ 380 人 ）		
	第2次産業	295 所（ 3,428 人 ）		
	第3次産業	1,093 所（ 6,928 人 ）		
農業経営体数 農家数 (2020年農林業センサス)	総経営体数	1,590 経営体		
	個人経営体数	1,542 経営体		
	主業	165 経営体		
	準主業	210 経営体		
	副業的	1,167 経営体		
	団体経営体数	48 経営体		
年間商品販売額総額 (令和3年経済センサス-活動調査)	総農家数	2,816 戸		
	販売農家	1,527 戸		
	自給的農家	1,289 戸		
製品出荷額 (令和3年経済センサス-活動調査)	小売業計	297 店	1,568 人	33,081 百万円
	電気機械器具	252 店	1,339 人	20,261 百万円
	窯業土石製品	64 店	1,967 人	76,271 百万円
	総数	5 店	564 人	38,349 百万円
		18 店	443 人	13,376 百万円

資料：総合政策課

1 1 市の行政機構図

(令和7年4月1日現在)



12 財 政

(1) 一般会計当初予算額（歳入）

（単位：千円、％）

区 分	令和 7 年度		令和 6 年度		比 較
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	
市 税	3,605,996	14.0	3,427,424	13.3	178,572
地 方 譲 与 税	494,526	1.9	482,072	1.9	12,454
利 子 割 交 付 金	1,700	0.0	1,200	0.0	500
配 当 割 交 付 金	24,300	0.1	20,900	0.1	3,400
株式等譲渡所得割交付金	38,200	0.1	25,700	0.1	12,500
地 方 消 費 税 交 付 金	706,400	2.7	701,200	2.7	5,200
法 人 事 業 税 交 付 金	67,900	0.3	62,000	0.3	5,900
地 方 特 例 交 付 金	11,946	0.0	114,715	0.4	△ 102,769
地 方 交 付 税	11,850,000	45.9	11,603,000	45.0	247,000
交通安全対策特別交付金	3,600	0.0	4,400	0.0	△ 800
環 境 性 能 割 交 付 金	39,000	0.2	34,500	0.1	4,500
分 担 金 及 び 負 担 金	68,710	0.3	182,753	0.7	△ 114,043
使 用 料 及 び 手 数 料	195,196	0.7	198,355	0.8	△ 3,159
国 庫 支 出 金	1,771,232	6.9	1,687,985	6.6	83,247
県 支 出 金	1,045,732	4.1	1,079,738	4.2	△ 34,006
財 産 収 入	101,747	0.4	99,207	0.4	2,540
寄 附 金	180,292	0.7	150,293	0.6	29,999
繰 入 金	1,682,705	6.5	1,321,119	5.1	361,586
繰 越 金	200,000	0.8	200,000	0.8	0
諸 収 入	673,618	2.6	473,269	1.8	200,349
市 債	3,039,200	11.8	3,887,600	15.1	△ 848,400
合 計	25,802,000	100.0	25,757,430	100.0	44,570

(2) 一般会計当初予算額（歳出）

（単位：千円、％）

区 分	令和 7 年度		令和 6 年度		比 較
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	
議 会 費	169,148	0.7	160,454	0.6	8,694
総 務 費	4,446,630	17.2	4,453,892	17.3	△ 7,262
民 生 費	5,658,449	21.9	5,427,959	21.1	230,490
衛 生 費	1,956,613	7.6	1,954,537	7.6	2,076
労 働 費	56,396	0.2	49,306	0.2	7,090
農 林 水 産 業 費	1,364,068	5.3	1,424,871	5.5	△ 60,803
商 工 費	407,097	1.6	431,535	1.7	△ 24,438
土 木 費	3,527,933	13.7	3,536,416	13.7	△ 8,483
消 防 費	1,063,343	4.1	1,958,266	7.6	△ 894,923
教 育 費	2,541,094	9.8	2,012,902	7.9	528,192
災 害 復 旧 費	0	0.0	6,000	0.0	△ 6,000
公 債 費	3,485,588	13.5	3,282,121	12.7	203,467
諸 支 出 金	1,055,641	4.1	989,171	3.8	66,470
予 備 費	70,000	0.3	70,000	0.3	0
合 計	25,802,000	100.0	25,757,430	100.0	44,570

(3) 性質別経費の状況

(単位：千円、%)

区 分	令和 7 年度		令和 6 年度		比 較
	予算額	構成比	予算額	構成比	
義 務 的 経 費	10,993,235	42.6	10,337,519	40.1	655,716
人 件 費	5,429,819	21.0	5,123,261	19.9	306,558
扶 助 費	2,077,828	8.1	1,932,137	7.5	145,691
公 債 費	3,485,588	13.5	3,282,121	12.7	203,467
消 費 的 経 費	9,831,986	38.1	9,379,582	36.4	452,404
物 件 費	4,534,619	17.6	4,021,544	15.6	513,075
維 持 補 修 費	454,808	1.7	441,083	1.7	13,725
補 助 費 等	4,842,559	18.8	4,916,955	19.1	△ 74,396
投 資 的 経 費	3,069,766	11.9	4,267,677	16.6	△ 1,197,911
普通建設事業費	3,069,766	11.9	4,261,677	16.5	△ 1,191,911
災 害 復 旧 費	0	0.0	6,000	0.1	△ 6,000
そ の 他	1,907,013	7.4	1,772,652	6.9	134,361
積 立 金	590,054	2.3	388,576	1.5	201,478
出 資 金	0	0.0	0	0.0	0
貸 付 金	49,088	0.2	48,296	0.2	792
繰 出 金	1,197,871	4.6	1,265,780	4.9	△ 67,909
予 備 費	70,000	0.3	70,000	0.3	0
合 計	25,802,000	100.0	25,757,430	100.0	44,570

(4) 自主、依存財源の状況

(単位：千円、%)

区 分	令和 7 年度		令和 6 年度		比 較
	額	構成比	額	構成比	
自 主 財 源	6,708,264	26.0	6,052,420	23.5	655,844
依 存 財 源	19,093,736	74.0	19,705,010	76.5	△ 611,274
合 計	25,802,000	100.0	25,757,430	100.0	44,570

(5) 市税の状況

(単位：千円、%)

区 分	令和 7 年度		令和 6 年度		比 較
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	
市 民 税	1,342,300	37.2	1,185,400	34.6	156,900
個 人	1,121,100	31.1	964,200	28.1	156,900
法 人	221,200	6.1	221,200	6.5	0
固 定 資 産 税	1,887,838	52.4	1,872,044	54.7	15,794
固 定 資 産 税	1,688,600	46.9	1,667,100	48.7	21,500
国 有 資 産 等 所 在 市 町 村 交 付 金	199,238	5.5	204,944	6.0	△ 5,706
軽 自 動 車 税	132,758	3.7	131,780	3.8	978
市 た ば こ 税	145,000	4.0	142,000	4.1	3,000
鉱 産 税	2,800	0.1	2,600	0.1	200
都 市 計 画 税	87,100	2.4	85,200	2.5	1,900
入 湯 税	8,200	0.2	8,400	0.2	△ 200
合 計	3,605,996	100.0	3,427,424	100.0	178,572

(6) 会計別予算集計表

(単位：千円)

会 計 名	令和 7 年度	令和 6 年度	比 較
一 般 会 計	25,802,000	25,757,430	44,570
特 別 会 計	9,091,318	9,044,795	46,523
診 療 所	195,673	159,490	36,183
国 民 健 康 保 険	3,333,240	3,385,061	△ 51,821
事 業 勘 定	(3,166,699)	(3,207,781)	(△ 41,082)
直営診療施設勘定	(166,541)	(177,280)	(△ 10,739)
介 護 保 険	4,856,916	4,767,531	89,385
保 険 事 業 勘 定	(4,836,402)	(4,748,128)	(88,274)
介護サービス事業勘定	(20,514)	(19,403)	(1,111)
後期高齢者医療	626,489	657,216	△ 30,727
観 光 事 業	77,404	74,709	2,695
萬 歳 財 産 区	1,596	788	808
企 業 会 計	4,951,970	4,841,451	110,519
水 道 事 業	2,038,697	2,031,953	6,744
下 水 道 事 業	2,913,273	2,809,498	103,775
合 計	39,845,288	39,643,676	201,612

(7) 財政関係の指数

普通会計

区 分	令和5年度決算	令和4年度決算	令和3年度決算
基準財政需要額	14,827,330 千円	14,709,535 千円	14,813,258 千円
基準財政収入額	3,891,779 千円	3,786,925 千円	3,661,070 千円
標準財政規模	15,823,786 千円	15,783,585 千円	16,254,314 千円
財政力指数	0.26	0.26	0.25
実質収支比率	8.9 %	9.5 %	9.7 %
経常収支比率	85.2 %	86.3 %	83.1 %
実質公債費比率	7.6 %	7.8 %	8.8 %
将来負担比率	0.5 %	14.7 %	24.2 %
積立金現在高	11,919,951 千円	11,391,680 千円	11,100,805 千円
地方債現在高	29,106,294 千円	28,640,490 千円	29,086,970 千円

13 市長、副市長名簿

職 名	(ふりがな) 氏 名
市 長	いしだ みのる 石 田 實
副 市 長	ねいし けんじ 根 石 憲 司

14 特別職等報酬及び給与

(単位：円)

区 分	金 額	適 用 年月日	区 分	金 額	適 用 年月日
市 長	※ 830,000	H22.7.1	選 管 委 員 長	34,300	H17.3.31
副 市 長	675,000		選 管 委 員	30,000	
監査委員(学識)	81,200	H17.3.31	公 平 委 員 長	—	—
同 (議員)	—	—	公 平 委 員	—	—
教 育 長	610,000	H22.7.1	農 業 委 員 会 会 長	44,000	H17.3.31
教 育 委 員	64,000	H17.3.31	農 業 委 員 会 委 員	35,500	

※ 令和3年4月1日から、監査委員は、議員のうちから選任しないこととした。

※ 令和7年1月1日から令和7年12月31日までの間、市長給与を30/100減額している。(581,000円)

15 職員数及び給与

令和7年4月1日現在

(単位：人)

区 分	条例定数	実 数
市 長 部 局	393	374
水 道 事 業	12	9
消 防 職 員	85	85
議 会 事 務 局	5	4
選挙管理委員会事務局	1	1
監 査 委 員 事 務 局	3	2
農 業 委 員 会	3	2
教 育 委 員 会	93	45
総 数	595	522

○ 職員平均年齢、職員平均給料月額(令和6年4月1日現在)

(一般行政職)	41.8歳	314,300円
(技能労務職)	50.9歳	260,800円

○ 一般行政職初任給(令和7年4月1日現在)

・ 大学卒	220,000円
・ 高校卒	188,000円

第2章 議 会

1 議 員

(1) 議員定数

条 例 定 数	16 人	新見市議会議員定数条例の一部を改正する条例 令和2年6月26日公布
現 員 数	15 人	欠員1

- ※ 第1期（平成17年4月24日～平成21年4月23日）の議員定数は24名
- ※ 第2期（平成21年4月24日～平成25年4月23日）の議員定数は22名
- ※ 第3期（平成25年4月24日～平成29年4月23日）の議員定数は18名
- ※ 第4期（平成29年4月24日～令和3年4月23日）の議員定数は18名
- ※ 第5期（令和3年4月24日～令和7年4月23日）の議員定数は16名
- ※ 第6期（令和7年4月24日～令和11年4月23日）の議員定数は16名

(2) 議員名簿

令和7年4月30日現在

議席	氏 名	住 所	電 話 番 号 (0867)	期数
1	赤 木 三 郎	哲多町荻尾1173番地	090-2293-3486	1
2	橋 本 尚 典	石蟹78番地	76-1903	1
3	堀 江 裕	金谷1165番地6	72-0955	1
4	谷 本 浩 章	西方2277番地	72-4298	1
5	木 下 智 義	上市405番地4	88-8253	1
6	林 司 朗	正田811番地	72-1785	2
7	峠 田 一 也	千屋花見1625番地	77-2637	2
8	仲 田 芳 人	哲多町矢戸3475番地2	96-2119	2
9	古 川 英 明	石蟹723番地	76-1171	3
10	宮 本 英 基	高尾1958番地7	72-7671	4
11	小 河 俊 文	新見946番地	72-0080	4
12	津 島 大 孝	上熊谷1232番地2	78-1120	4
13	橋 本 亨 子	正田18番地1	72-1720	6
14	岡 崎 裕 生	哲西町矢田4273番地5	94-2181	3
15	藤 澤 正 則	大佐小阪部2512番地5	98-9566	6
16	欠 員			

※議席順

※期数は合併後の新見市議会における期数

(3) 議員の任期 令和7年4月24日 ～ 令和11年4月23日

(4) 党派別議員数

党 派 名	人 数
日 本 共 産 党	1 人
公 明 党	1 人
無 所 属	13 人
総 数	15 人

(5) 年齢・当選回数別議員数

(単位：歳、人)

当選回数 年 齢	1 回	2 回	3 回	4 回	6 回	合計
2 0 ～ 2 9						0
3 0 ～ 3 9	1					1
4 0 ～ 4 9	2					2
5 0 ～ 5 9	1			1		2
6 0 ～ 6 9	1	2	2	1	1	7
7 0 ～ 7 9		1		1	1	3
8 0 以 上						0
合 計	5	3	2	3	2	15

※ 平均年齢 59.9歳

※ 年齢計算基準日：令和7年4月24日

※ 新市になってからの当選回数

(6) 会派別議員数

令和7年4月30日現在

会 派 名	人 数
みんなのにしみ	3 人
志 政 会	3 人

※ 正副議長は会派に所属しない。

2 議会構成

(1) 議会役職構成一覧

役 職 名	氏 名
議 長	藤 澤 正 則
副 議 長	岡 崎 裕 生

※ 令和7年4月30日就任

名 称	定数	氏 名
総務消防常任委員会	10	◎ 林 司朗 ○ 橋本 尚典 赤木 三郎 堀江 裕 谷本 浩章 峠田 一也 古川 英明 宮本 英基 津島 大孝 岡崎 裕生
文教福祉常任委員会	10 (欠員1)	◎ 仲田 芳人 ○ 谷本 浩章 赤木 三郎 橋本 尚典 木下 智義 林 司朗 古川 英明 小河 俊文 橋本 亨子
産業建設常任委員会	10 (欠員1)	◎ 峠田 一也 ○ 堀江 裕 木下 智義 仲田 芳人 宮本 英基 小河 俊文 津島 大孝 橋本 亨子 岡崎 裕生
予算決算常任委員会	15 (欠員1)	◎ 古川 英明 ○ 木下 智義 ほか議長を除く全議員
議会運営委員会	8	◎ 小河 俊文 ○ 宮本 英基 林 司朗 峠田 一也 仲田 芳人 古川 英明 橋本 亨子 岡崎 裕生
議会広報特別委員会	9	◎ 宮本 英基 ○ 橋本 亨子 赤木 三郎 橋本 尚典 木下 智義 林 司朗 峠田 一也 仲田 芳人 古川 英明
議員のなり手不足 検討特別委員会	14	◎ 津島 大孝 ○ 赤木 三郎 ほか議長を除く全議員
JRローカル線利用促進・ 存続問題検討特別委員会	14	◎ 岡崎 裕生 ○ 谷本 浩章 ほか議長を除く全議員

◎印 委員長 ○印 副委員長 ※ 委員会は原則公開している。

- ※ 平成25年4月の改選時（第3期）から、総務常任委員会、文教福祉常任委員会、産業建設常任委員会の3常任委員会を、総務産建常任委員会、文教福祉常任委員会の2常任委員会に再編した。また、予算決算常任委員会を新たに設置。
- ※ 平成29年9月27日に、議員定数等検討特別委員会及び議会広報特別委員会を設置。
- ※ 平成31年4月の構成替えから、総務産建常任委員会、文教福祉常任委員会の2常任委員会を、総務消防常任委員会、文教福祉常任委員会、産業建設常任委員会の3常任委員会に再編した。また、定数も9名から12名にした。
- ※ 令和3年4月の構成替えから、総務消防常任委員会、文教福祉常任委員会、産業建設常任委員会の3常任委員会の定数を12名から10名にした。
- ※ 令和3年5月14日に、議会広報特別委員会を設置。
- ※ 令和5年3月23日に、議員のなり手不足検討特別委員会を設置。
- ※ 令和5年9月26日に、JRローカル線利用促進・存続問題検討特別委員会を設置。
- ※ 令和7年5月16日に、議会広報特別委員会、議員のなり手不足検討特別委員会、JRローカル線利用促進・存続問題検討特別委員会を設置。

① 常任委員会

【任期 2 年（条例）】

名 称	定数	所 管 事 項
総 務 消 防	10	総務部の所管に属する事項、消防本部の所管に属する事項、選挙管理委員会の所管に属する事項、出納室の所管に属する事項、監査委員の所管に属する事項、他の委員会の所管に属さない事項
文 教 福 祉	10	市民生活部の所管に属する事項、健康福祉部の所管に属する事項、教育委員会の所管に属する事項
産 業 建 設	10	産業部の所管に属する事項、建設部の所管に属する事項、農業委員会の所管に属する事項
予 算 決 算	15	予算議案に関する事項、決算認定議案に関する事項、予算決算等市財政に関する事項

② 議会運営委員会

【任期 2年（条例）】

名 称	定数	所 管 事 項
議 会 運 営	8	議会の運営に関する事項 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項 議長の諮問に関する事項

※ 選出方法	各常任委員長	4名	
	会派から按分で3人を選出	3名	
	議長の指名した者（慣例により副議長）	1名	合計8名

③ 特別委員会

名 称	定数	所 管 事 項
議 会 広 報	9	議会広報の充実に関する事項、議会広報紙の発行に関する事項
議員のなり手不足 検 討	14	議員のなり手不足を引き起こす様々な要因の解消に関する事項
JRローカル線 利 用 促 進 ・ 存 続 問 題 検 討	14	J Rローカル線の利用促進に関する事項、J Rローカル線の存続問題に関する事項

※	令和3年5月14日に、議会広報特別委員会を設置。
※	令和5年3月23日に、議員のなり手不足検討特別委員会を設置。
※	令和5年9月26日に、ＪＲローカル線利用促進・存続問題検討特別委員会を設置。
※	令和7年5月16日に、議会広報特別委員会、議員のなり手不足検討特別委員会、ＪＲローカル線利用促進・存続問題検討特別委員会を設置。

④ 議会改革推進会議

名 称	定数	所 管 事 項
議 会 改 革	7	議会改革に関する諸般の調査研究

※ 選出方法 副議長及び2名以上の会派から6名を選出
会長は副議長がその職にあたり、副会長は会長が指名する。

3 議員報酬等

(1) 議員報酬 (単位：円)

区 分	金 額	適 用 年 月 日
議 長	455,000	令和7年4月24日
副 議 長	385,000	
議 員	360,000	

(2) 費用弁償 (単位：円)

区 分	支 給 額	
	県 外	県 内
日 当	2,500	0
宿 泊 料	13,000	10,000
議 会 出 席	公共交通機関料金の実費相当額	

(3) 行政視察旅費 (単位：円)

区 分	支 給 限 度 額
常 任 委 員 会	1人当たり 70,000
議 会 運 営 委 員 会	1人当たり 70,000
特 別 委 員 会	案件により別途決定

※ 令和元年度から常任委員会における1人当たり支給限度額を12万円から7万円に減額した。

(4) 政務活動費 (単位：円)

区 分	支 給 額
議 員 (月 額)	1人当たり 50,000

※ 平成23年度から1人当たり支給額(月額)を1万円から2万円に増額した。

※ 平成26年度から1人当たり支給額(月額)を2万円から3万円に増額した。

※ 令和7年5月から1人当たり支給額(月額)を3万円から5万円に増額した。

4 議会運営

(1) 議案の審議

① 予算

- ・ 当初予算 予算決算常任委員会に付託
- ・ 補正予算

② 決算

予算決算常任委員会に付託

③ 条例等

- ・ 所管の常任委員会に付託
- ・ 人事案件は、委員会への付託を省略し、本会議で直接審議

④ 質疑の方法

- ・ 提案理由説明後、議案質疑通告書により質疑を実施

(2) 一般質問

① 個人質問

通告期限	開会日の3日前（午前11時）
発言順位	議会運営委員長、副委員長の立会で抽選により決定
発言回数	回数制限なし
時間制限	答弁を含めず30分以内
質問方法	一問一答方式（質問席で行う。項目ごとに質問、答弁を行う。） 関連質問は許可していない。

② 代表質問

通告期限	開会日の3日前（午後3時）
発言順位	議会運営委員長、副委員長の立会で抽選により決定
発言回数	3回まで
時間制限	答弁を含めず40分以内
質問方法	市長が施政方針を表明する定例会で、会派の代表者が行う。

(3) 請願・陳情

	請 願	陳 情
受付期間	本会議開会の10日前（閉庁日に当たるときはその前の開庁日）午後5時までに受け付けたものをその定例会に上程し、審議する。	
審査方法	所管の委員会に付託 委員会審査を経て、本会議で採決	
その他	申し合わせにより、郵送によるものは所管の委員会へ参考送付する。	申し合わせにより、郵送によるもの及び市外からのものは所管の委員会へ参考送付する。

(4) 本会議の開催状況及び議案の種類、議決形態

(令和6年中)

		定 例 会					臨 時 会		合 計
		3月	6月	9月	12月	計	1回	計	
会 期	自	2/21	6/17	8/29	12/12		12/2		
	至	3/22	7/8	9/25	1/10		12/2		
会 期 日 数		31	22	28	30	111	1	1	112
本 会 議 日 数		5	4	5	4	18	1	1	19
会 議 時 間		14:20	8:46	10:34	7:37	41:17	0:14	0:14	41:31
市長 提出 議案	条 例	27	7	3	5	42	0	0	42
	予 算	17	4	8	11	40	0	0	40
	決 算	0	0	10	0	10	0	0	10
	財産取得等	0	0	0	0	0	0	0	0
	市道認定等	1	0	0	0	1	0	0	1
	契 約	0	4	1	0	5	1	1	6
	人 事	4	0	1	1	6	0	0	6
	指定管理者の指定	4	0	0	3	7	0	0	7
	専 決 処 分	0	4	0	0	4	1	1	5
	報 告	1	6	6	2	15	0	0	15
	そ の 他	0	1	4	2	7	0	0	7
	計	54	26	33	24	137	2	2	139
議員 提出 議案	条 例	3	0	0	3	6	0	0	6
	規 則	1	0	0	0	1	0	0	1
	意 見 書	0	1	1	2	4	0	0	4
	決 議	0	1	1	0	2	0	0	2
	そ の 他	0	0	0	0	0	1	1	1
	計	4	2	2	5	13	1	1	14
議 案 合 計		58	28	35	29	150	3	3	153
議決 形態	原 案 可 決	53	18	17	25	113	1	1	114
	修 正 可 決	0	0	0	0	0	0	0	0
	否 決	0	0	1	1	2	0	0	2
	承 認	0	4	0	0	4	1	1	5
	報 告	1	6	6	0	13	0	0	13
	同 意	4	0	1	1	6	1	1	7
	認 定	0	0	10	0	10	0	0	10
	不 認 定	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	58	28	35	27	148	3	3	151
選 任		0	0	1	0	1	0	0	1
選 挙		0	0	2	0	2	0	0	2
推 薦		0	0	0	0	0	0	0	0
派 遣		0	0	0	0	0	0	0	0
一般質問日数		3	2	3	2	10			10
質問者数	代表質問	1	0	0	0	1			1
	個人質問	12	8	11	8	39			39
緊急質問質問者数		0	0	0	0	0	0	0	0
一般傍聴者数		17	7	19	28	71	0	0	71

(5) 請願・陳情の受理件数及び処理状況

(令和6年中)

区分	前年からの継続審査件数	新規受理件数	審査状況							委員会参考送付
			採択	一部採択	趣旨採択	不採択	継続審査	審議未了	取下げ	
請願	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
陳情	1	11	5	0	1	0	0	0	0	6

(6) 委員会等の活動状況

(令和6年中)

区 分	開 催 回 数			付託案件数		管外行政視察 日数	一般傍 聴者数
	開 会 中		閉会中	議 案	請陳等		
	定 例	臨 時					
総 務 消 防 常 任 委 員 会	7	1	4	13	1	2	5
文 教 福 祉 常 任 委 員 会	6	0	4	22	6	2	19
産 業 建 設 常 任 委 員 会	6	0	4	13	0	2	1
予 算 決 算 常 任 委 員 会	8	1	0	54	0	0	0
議 会 広 報 特 別 委 員 会	3	0	12	0	0	0	0
議 員 の な り 手 不 足 検 討 特 別 委 員 会	3	0	0	0	0	0	0
JRローカル線利用促進・ 存続問題検討特別委員会	3	0	0	0	0	0	1
議 会 運 営 委 員 会	8	0	9	0	0	2	0
全 員 協 議 会	10	1	0	0	0	0	
会 派 代 表 者 会 議	1	0	4	0	0	0	

(7) 意見書・決議の状況

(令和6年定例会)

件 名	可 決 年 月 日
ガザ地区における人道状況の改善と停戦の早期実現を求める決議	令和 6 年 7 月 8 日
教職員定数改善と義務教育費国庫負担率引き上げに係る意見書	令和 6 年 7 月 8 日
持続可能な学校の実現をめざす意見書	令和 6 年 9 月 2 5 日
介護保険の訪問介護の基本報酬を第8期介護保険事業計画期間の単位に戻すことを求める意見書	令和 7 年 1 月 1 0 日
物価上昇に見合う公的年金支給額の改善を求める意見書	令和 7 年 1 月 1 0 日

(8) その他の事項

① 議会放送

- ・ 本会議については、発言取り消し部分等を除き全日程を録画によりケーブルテレビで放送

② 議会だより等の発行

- ・ 平成30年度から議会だよりを発行（年4回）

③ 議会のペーパーレス化

- ・ 令和5年度からペーパーレス会議システムを導入し、ペーパーレス化を実施

④ 本会議動画のインターネット配信

- ・ 令和6年6月定例会からYouTubeの動画配信サービスを利用し、本会議の録画配信を開始

5 議会関係予算

令和7年度

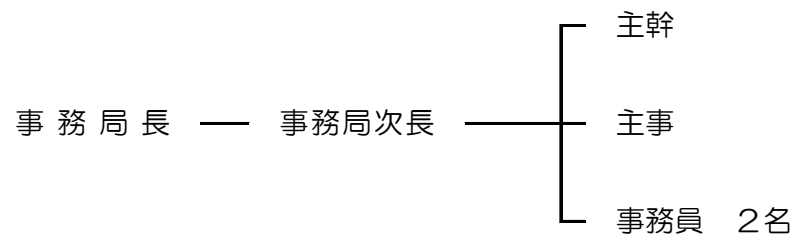
(単位：千円、%)

区 分	予 算 額	構 成 比
議 員 報 酬	70,282	41.6
会 計 年 度 任 用 職 員 報 酬	2,168	1.3
給 料	18,240	10.8
職 員 手 当 等	31,676	18.7
共 済 費	23,449	13.9
災 害 補 償 費	1	0.0
旅 費	4,956	2.9
交 際 費	500	0.3
需 用 費	528	0.3
役 務 費	235	0.1
委 託 料	5,795	3.4
使 用 料 及 び 賃 借 料	1,359	0.8
負担金・補助及び交付金	9,959	5.9
合 計	169,148	100.0

6 議会事務局

(1) 機 構

体制：6人



<メモ>

新 見 市

シンボルキャラクター



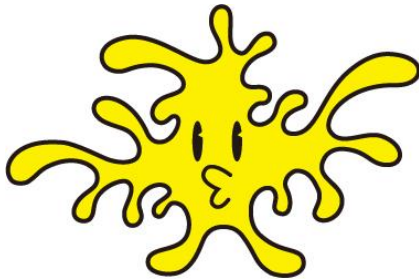
『チーモくん』（千屋牛）

（市のいきもの）



『ピオリン』（ピオーネ）

（市の木）



『マンサくん』（アデツマンサク）

（市の花）

新 見 市 議 会 要 覧

令和7年6月（令和7年度第1版）

発行 新見市議会事務局

〒718-8501

岡山県新見市新見310-3

TEL：0867-72-6151

FAX：0867-72-6183

e-mail：gikai@city.niimi.lg.jp
